

青森中央短期大学__地元産業界などとの地域の課題解決に向けた連携事業

令和6年度

事業名	連携している地元産業界等の組織名称	当該連携事業における地域の課題	課題解決に向けて設定した目標	取り組みの内容	産業界等との協議
短命県返上健康料理教室	青森商工会議所 株式会社丸大サクラ中薬局	青森県民の平均寿命は長年にわたり全国最下位であり「短命県」と呼ばれている。短命県には様々な要因があるがその中でも食生活の改善が大きな課題となっている。	地域の様々な世代に、健康料理教室に参加していただき、食生活の改善について興味を持っていただく。	長野県で平均寿命の改善に大きな成果を上げた鎌田實氏を招き健康料理教室を開催するとともに、蒲田氏のアドバイスによる健康料理教室を様々な世代に向けて定期的に開催していく。	定期的に協議を実施している
ビオトーププロジェクト	附属第一幼稚園 あおもりNPOサポートセンター 横内地区まちづくり協議会	青森市においても地域固有の生態系が失われてきており、地域の子どもたちも自然にふれあう機会が減ってきている。	地域固有の生態系の保護・保全を目的として、キャンパス内に設置したビオトープを学生への教育活動への活用だけではなく、広く地域の方と共有し、地域固有の生態系を守るとともに、自然とふれあう機会を増やしていく。	ビオトープを活用した学生が企画・運営する各種イベントの開催や、絵本の作成、活動報告会の開催などを行う。	定期的に協議を実施している。
ちゅっぴいおすすめ！青森の味お楽しみ弁当	青森県農林水産部 イオン東北 青森県内各店舗	青森県産品の地域での消費拡大。 短命県返上のための栄養バランスのとれた食事の機会を増やす。	身近な地域の食材を使い栄養バランスのとれたお弁当を販売することにより、地域の食材の消費拡大、健康増進の機会にする。	本学学生が考えたレシピを元に地域の食品工場がお弁当を製造し、大手スーパーで販売しPR活動を行う。	定期的に協議を実施している。 県知事への活動報告を実施。
J A 青森×青森中央短期大学コラボレシピ	青森県農業協同組合	青森県は、様々な農作物を生産しているが県内の一人あたりの野菜消費量は低い水準にある。	地域の農産物を使った新たなレシピを開発、紹介し地域の農産物の良さを知る機会とし、地産地消による県産農産物の消費拡大を目標とする。	J A 青森広報誌への学生が考案したレシピの掲載。	定期的に協議を実施している。

※各取り組みについては、学内・外での報告会を行う他、青森中央短期大学外部評価会議において、評価・点検を実施しています。